

地域情報誌
2016年4月
(No26)



〈編集・発行〉生きがいのある須金をつくる会



須磨小学校卒業、おめでとう！



一色 真華 (いっしまなか) さん 石引 未暢子 (いしびきみのり) さん

この春須磨小学校を卒業する二人に、インタビューしてきました。

1. 小学校での一番の思い出は？ 2. 在校生に一言 3. 地域の皆さんに一言 4. 趣味は？
5. 好きなことは？ 6. 中学校に向けて意気込みをどうぞ！！ 7. ズバリ将来の夢は？

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1. 運動会で組体操をしたこと。
チョー怖かったけど、楽しかった。 | 1. 一輪車演技で8人の大技「風車」が成功したこと。 |
| 2. がんばれ！！お兄さんお姉さんらしくしてね！ | 2. がんばれ！！みんなで仲良く過ごしてね！ |
| 3. (2人とも) 今までありがとうございました。これからも支えて頂けるとうれしいです。 | |
| 4. マンガを読むこと。 | 4. 小説、ユーチューブ、刺繍、音楽とか、色々 |
| 5. マンガを読むこと！！ | といつき。今は・・・。 |
| 6. テストでお兄ちゃんたちより良い点をとる。 | 5. 寝ること！！ |
| 7. 行きたい高校に行って、食に関する職業につきたい。 | 6. 部活でバレー部に入りたいと思うので体力づくりを頑張る！！ |
| | 7. スポーツインストラクターになりたい。 |

とてもしっかりした2人です。これまで須磨小学校を引っ張って来ました。中学校に行って戸惑うことも多いと思いますが、2人なら問題なくやっていけると思います。須磨小っ子の力を見せつけてきてください！！地域のみんなが応援しています。
(インタビュー/三牧 清隆)

須金 人物紹介

福田 尚輝

(ふくだ なおてる) さん



(今田さんと福田さん)

この4月から新規就農をされる福田さん。今田巨峰園で研修をされている所にお邪魔して、話を聞いてきました。

Q出身と経歴について

久米出身の久米育ちです。郵便局に就職して16年間は県内を転々としていました。平成26年に農大、27年に今田さんの所で研修を受けさせて頂いています。

Q農園を始める経緯とこれからのこと

ものづくりに憧れがあったのですが、就農セミナーなどに行く機会もあり、色々な話を聞いて行くうちに、段々と自分でやっていきたいという気持ちになりました。長くやっていけることや自分のペースで生きていけるという魅力もありました。4月からは自分の農園を立ち上げるため、苗木を植えていきます。4～5年後の開園を目指して準備を進めて行きます。

Qどんな趣味や特技がありますか？

剣道と居合ですね。車も好きなんですけど、最近はなかなか乗りに行けません。休みの日も書類の作成、友人の手伝いに視察など、なかなか忙しいので落ち着いたらまた乗りたいです。

Qどんな農園にしたいですか？開業に向けてのこれから

楽しんで、来て良かったと思える農園を作っていきたいと思っています。農園には同年代の方も多く、いろんな取組みをされていて勉強になります。開園後は観光にも力を入れて行きたいと思っています。

Q今田さんから一言お願いします

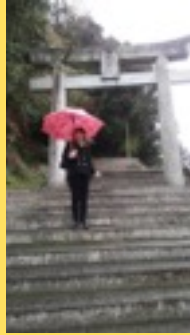
農業は過酷な事が多いし、長丁場なので健康第一で。日本全国で通用する様なものを作って頑張ってもらいたい。

須金フルーツランドは福田さんが開園すると15園になります。大黒柱である農園が元気だと、須金がますます元気になりますね。

福田さんとは年が近いのですが、新しい世界に飛び込んで行く勇気と情熱、本当に凄いと思います。頑張ってください！！

(インタビュー/三牧 清隆)

神奈川県より、移住希望の女性が須金へ



2/23～24にかけて、神奈川県より須金地区へ移住を検討されている女性が、田舎暮らし体験の家すまいるに滞在され、里の案内人を中心とした地元の人たちと交流・意見交換を行いました。

きっかけは、1月に東京で開催された移住者フェアに須金地区より2名が参加したこと。周南市のブースにて移住希望の方々のお話を伺っていた際に彼女が訪れ、須金の里山話に興味津々、今回の実地訪問となりました。空家訪問、須金プチツアー、和紙センター・五峰窯見学、夜の歓迎バーベキューなど、充実した2日間を過ごされたご様子でした。

今後、里の案内人を中心に、このような移住希望の方の受け入れを積極的に行い、一人でも多くの人が住んでみたい、と思ってもらえるような魅力的な地域づくりに取り組んでいきたいですね！

(文/須田浩史)

農ganic Festa 2016、開催決定！！



今年も恒例の「農ganic Festa」が、5/4（水）、5/5（木）の2日間にわたり、ふれあいプラザ須金周辺で開催されます。

須金の「農」と「自然」をキーワードに、中山間地域の人と街部の人を有機的につないでいこう、と始まったこのイベント。5周年を迎える今回は、初の2日間開催となり、フードコーナーも、人気の自然体験コーナーも多彩なラインナップが目白押し。皆様、お誘い合わせの上、新緑まぶしい須金の里山へ足を運んでみてはいかがでしょうか。お待ちしております！

(文/須田 浩史)

須金地区主な行事予定

4月

- 4月 3日（日）それーねの日
- 4月 8日（金）小学校始業式・入学式
中学校入学式・地区歓迎迎会
- 4月 11日（土）コミュニティ理事会
- 4月 20日（水）やまびこ号

5月

- 5月 4日、5日（水・木）農ganic Festa
- 5月 8日（日）それーねの日
- 5月 10日（火）コミュニティ総会
- 5月 13日（金）やまびこ号
- 5月 22日（日）市議会議員選挙
- 5月 28日（日）やまびこ号

DEすがね掲示板

◎空き家情報をお寄せください◎

周南市では、空き家の有効活用と定住促進による地域活性化、住替えによる住環境の改善を図ることを目的として、空き家情報バンクを開設しています。須金地区からも空き家情報を積極的に発信していきたいと考えています。空き家を貸したい方・売りたい方、またはその様な方をご存知の方は公民館までお知らせください。

※DE すがね無料メール配信

メールでもこの情報誌は読めます！申し込み方法はdesugane@gmail.comへ配信希望と書いたメールをするだけ。励ましや感想もこのメールアドレスで受け付けています。

須金で育って、いま全国でがんばっている皆さんの元へ届けましょう！



特別連載 須金歴史探訪

観音寺（かんのんじ）

文 高橋 勝己

以前、兼子様のところでご紹介させていただきましたが、天文22年（1553年）に須磨村は陶軍に攻落されました。弘治1年（1555年）、陶一族がこの地を統治していた時、その菩提寺である龍文寺の末寺であった観音寺を、今の宮の山へ、兼田から移築されました。しかし陶の時代は長くは続かず、山崎伊豆守らが須々万の沼城において最後の抵抗を試みたものの、弘治3年（1557年）3月3日攻落され、陶の時代は終わるのでした。兼田の山あいには観音寺屋敷跡があり、古市という地名があるのは現在の市よりも前に、この地が栄えていたことを示します。

宗派は曹洞宗永平寺派龍文寺末。本尊は釈迦牟尼仏。宝物に観世音菩薩像がある。山号は金亀山。



（写真：観音寺）

編集後記

早くも4月DEすがね！！1月は行く。2月は逃げる。3月はサル退治。「猿害防止マニュアル」を全戸に配布しましたが、これは明治大学と須金の連携事業で作られたものです。ご一読頂き、サル対策に役立てて頂けたらと思います。4月は出会いと別れの季節。須金も出入りがありますが、皆さんにとって素敵な繋がりが増えますように。（三牧清隆）